

厚真町 スケートリンク管理棟

■所在地 勇払郡厚真町字新町 12-1
■設置者 厚真町
■構造 木造平屋建て
■延床面積 113.54 m²

■木材使用量 21.4 m³
(うち地域材) 町産材 5.5 m³、道産材 15.9 m³
■使用樹種 トドマツ、カラマツ



◆施設の概要

本施設は、厚真町スケートリンクをより快適に活用するための中心施設として建てられたものです。小学生のスケート授業や各種合宿、一般利用者等の休憩室のほか、スケート大会時の大会本部室にも使用できる管理室や、屋内外の両方から使用できるトイレ、製氷車格納庫の機能を有しています。

黒色ガルバリウム鋼板の矩形ボリュームと薄い屋根によるシャープなデザインと、温かみのある厚真町産カラマツ材の外壁とのコントラストにより、木の魅力が引き立てられる建物を目指しました。カラマツ材の経年変化とともに落ち着きのある外観となり、建物の魅力がさらに高まることを期待しています。

◆工法等の特徴

無落雪屋根や、屋根下地合板をそのまま天井仕上げとすることによる建物高さ低減、スカート断熱の採用による基礎低減など、建物ボリュームの低減に積極的に取り組み、建設費の圧縮を図っています。

内部空間は、子どもたちやその他の利用者が使用する休憩室の仕上げを、道産カラマツの柱・エゾトドマツ集成材の梁・屋根下地の針葉樹合板を表しとし、木造構造体をそのまま生かした温かみのある休憩空間を演出しています。

外装は、屋根からの雪が堆積しない水上側壁面、かつ風雪が当たりにくい屋根底のある壁面にのみ外装木材を使用しています。また、十分な高さの RC 腰壁を立ち上げるなど、木材部分の耐候性向上のために様々な配慮を行っています。

◆整備に当たり苦慮したこと

特にありません。

◆利用者の声

「木の良い香りがして気持ちいい」、「木製の外壁は、触っても金属より冷たくなくてほっとする」など、木材に対する関心の高まりを感じさせる意見がありました。